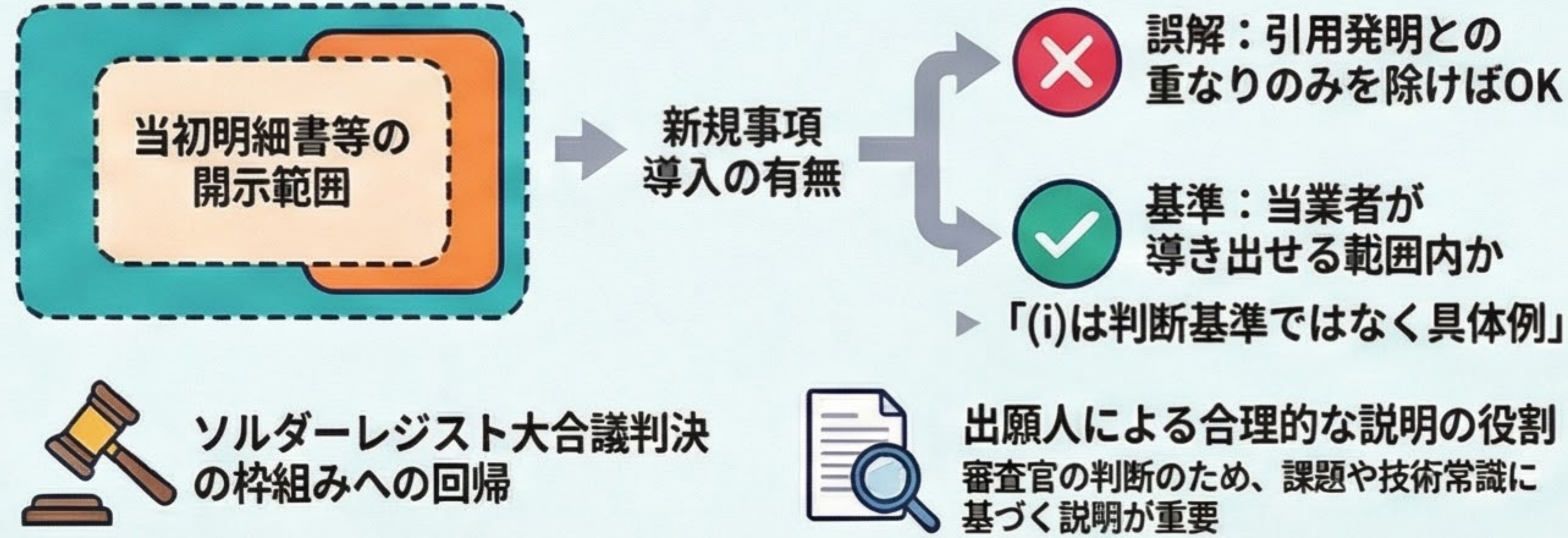


# 特許・実用新案審査基準 改訂案の重要ポイント解説：実務への影響と改善の方向性

## 1. 「除くクレーム」と新規事項の判断



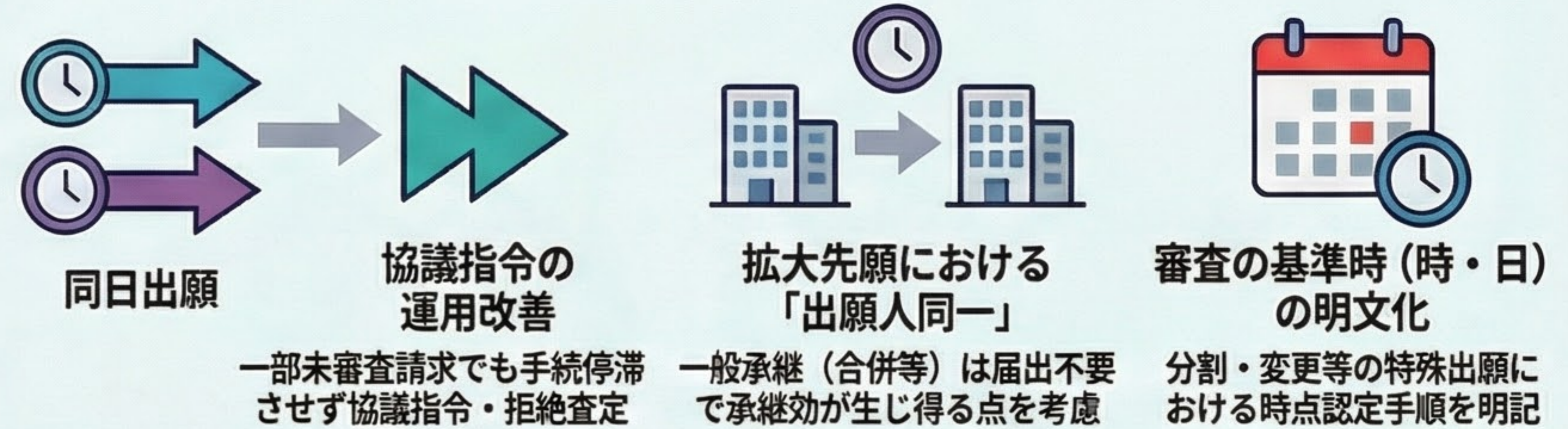
## 2. 進歩性判断の高度化（阻害要因と総合評価）



## 3. 外国語書面出願の適正運用と濫用防止



## 4. 手続の円滑化と実効性の向上



主要な論点と改訂案によるメリット対比

	⊗ 除くクレーム	⚖ 進歩性(阻害要因)	📄 外国語書面	📅 同日出願	🕒 同日出願
改訂案の方向性	📢 新規事項導入の有無で判断	👥 程度差を確めた総合評価	📄 一部翻訳+誤訳訂正	📄 濫用的な一部翻訳の制限	🕒 協議指令の早開発動・停滞解消
実務上のメリット	⚖ 判例との整合性、補正網略の予見性向上	💰 審査理由の説得力向上、免罪符的誤解の払拭	🛡️ 審査理由の説得力向上、免罪符的誤解の払拭	🛡️ 日本語開示の担保、第三者の監視負担軽減	🕒 権利化・事業判断のスピードアップ